

2015年7月発行

ヤングアダルト通信 VOL.30



習志野市立大久保図書館

習志野市本大久保 3-8-19

TEL : 047-475-3213

【PC版】 <https://www.narashino-lib.jp>

【スマートフォン版】 <https://www.narashino-lib.jp/a>

【携帯版】 <https://www.narashino-lib.jp/m>



スマートフォン版
QRコード



携帯版
QRコード

my favorite

好きなモノを好きなだけ語るコーナー

Talk 15 : //

ティモシーと
サラ



ティモシーとサラの絵本
『チュウリップのにわ』
芭蕉みどり 作・絵
ポプラ社

みなさん、はじめまして。あたらしく担当に加わったきなです。

今回は、ティーンズ展示コーナーのテーマ「My family」に合わせて可愛らしい兄妹の物語「ティモシーとサラ チュウリップのにわ」を紹介します。

ティモシーとサラはこねずみの双子、いつも一緒にいます。ある日、庭に植えるチュウリップの球根を買いに出かけますが、外には誘惑がいっぱいで寄り道ばかり……。二匹と一緒にワクワクしたり不安になったり、気づいたら物語の世界に引き込まれてしまっています。

本著以外にも「ティモシーとサラ ゆうびんやさんのオーケストラ」などシリーズ本が出版されています。

どの話も繊細で可愛らしい絵柄と優しい家族との話がとても魅力的な絵本です。

(担当・・・きなこ)



どっくんの書庫のお宝本紹介！

YA書庫本の中から、どっくんお気に入りの本を紹介します☆
今回のテーマは「続きが気になる！」だよ。

『悪夢の棲む家 上下巻 ゴーストハント』 小野 不由美／著 講談社

「悪霊シリーズ」のリライト版として2010年に発売された「ゴーストハント」ですが、実は「悪霊シリーズ」の続編であるこの作品（1994年発売）は未収録なのです。麻衣やナルのその後がどうしても気になる!! という方はぜひ読んでみてね。

渋谷サイキック・リサーチに舞い込んだ今回の依頼はある家の調査。その家はほとんどの窓に鏡がはめ込まれ塞がれている。にもかかわらず、いつも外から誰かにのぞかれている気がする。そして家の中には誰もいないはずなのに誰かがいる気配がするという…。

調査のため、いつものメンバーが再び集まります！



『続・時をかける少女』 石山 透／著 復刻ドットコム

昔から愛されているSF小説『時をかける少女』の続編になります。1972年に放送されたテレビドラマ「タイムトラベラー」「続タイムトラベラー」の脚本の方が考えた続編ではありませんが、原作者筒井康隆さん公認の作品です。

高校生になった和子はある日、「芳山君」と自分を呼ぶ男の声が聞こえるようになった。その声に導かれタイム・トラベルをした和子を待っていたのはタイムトラベラーのケン・ソゴルだった。行方不明のタイムトラベラー3人を探す協力を決めた和子は、導かれるままに過去や未来を旅することとなる。王道SF小説をお楽しみに！



編集後記

ティーンズレター
第30号はいかがでしたか？次回は秋頃にお会いしましょう♡

最近何か資格を取りたいなあと考えています。脳の老化を食い止めたらいー (こ)

小さい頃、海水浴中にクラゲを投げたりして遊びました。危ないので皆さんは絶対真似しないでください！ (ばこ)

最近のお気に入りにはマシマロです。特にあんこチョコが中に入っているの、あのモチモチとした感触がたまります。 (へん)

小さい頃から、あつい日には巨大ゼリーの中心にほしちゃん入ってひんやりしながらちまみ食べ、というのが夢… (おもろ)

あたらしく担当になった「きなこ」です。これからよろしくお願ひします。好きな食べ物ばきな粉餅！ (きなこ)

夏がはじまるよ！！



ティーンズコーナー BOOK NAVI 新(!?)レーベルを読んでみよう

『ピブリア古書堂の事件手帖』(MW文庫) など
「ライトノベルほど気軽な感じじゃないけど、
一般文芸より気軽に読める小説」に注目!!
今回は「メディアワークス文庫(MW文庫)」
「新潮文庫nex」「富士見L文庫」
「集英社オレンジ文庫」から担当者おすすめを紹介しす☆



メディアワークス文庫

新潮文庫nex

富士見L文庫

集英社オレンジ文庫

『花の佳音』 雨宮 諒／著 アスキー・メディアワークス
「お客に売る花は店主が決める」そんな風変りな張り紙がされているのはフラワーショップ「佳音」。店を切り盛りするのは、花と会話ができるという変わり者の店主草介と、しっかり者のアルバイトあやめ。この店に訪れるお客さんの中には、問題を抱えている人もいて…。草介は手塩に懸けて育てた花達のため、お客さんの笑顔のため、問題解決に走り回ります。ちょっぴり切なく、でも暖かい気分になる、個性豊かな花の精霊達とそれを取り巻く人間達の物語。



『天久鷹央の推理カルテ』 知念 実希人／著 新潮社
「天医会総合病院」の統括診断部長の天久鷹央は、女子高生と間違えそうになるほどの童顔だがれっきとした27歳の医師(しかも副院長)だ。統括診断部の建前「診断が困難な患者を科の垣根を越えて診る」によって各科から紹介されてきた“扱いが難しい患者”の病因をその超人的な知能を活かして診断する。唯一の部下である小鳥遊は自由奔放な2歳年下の上司に振り回され、カッパ釣り?や夜の病院の肝試しと大忙し! 病院を舞台にしたライトメディカルミステリーをぜひどうぞ。



『香魅堂奇譚』 羽根川 牧人／著 KADOKAWA
大学生の倉見麻衣は人一倍霊感が強いのでバイト探しに困っていた。ある日、黒猫の霊に追われ迷い込んだ路地で霊を寄せ付けないよい香りのするお店を見つける。“見える人募集”の張り紙をみた麻衣がここなら働けると思い入ってみると、そこには人形みたいに綺麗な顔だが、口がものすごく悪い店主がいた。
代々お香で心霊現象を鎮める「除香師」で店主の辰巳、依頼を持ってくる住職の清風と個性あふれる人物が魅力の一冊です。



『かなりや荘浪漫 廃園の鳥たち』 村山 早紀／著 集英社
絵を描くことが大好きだけれど、自分には才能が無いと思い込んでいた茜音。クリスマスイブ、天使のような子に導かれて彼女が辿り着いたのは、古い洋館アパート“かなりや荘”でした。そこで出会ったのは、心に傷を負った人々と、今は亡き天才漫画家・紅林玲司の幽霊一。
あたたかくて優しい、心の回復と成長の物語。村山早紀の新シリーズ開幕です。



『お茶が運ばれてくるまでに』 時雨沢 恵一／文 黒星 紅白／絵 アスキー・メディアワークス
お茶が運ばれてくるまでに、ちょっと開いて手軽に読めるちいさなお話。じっくり考えたり、ほっとしたりと、話を一つ読み終える度、じわじわと心に響いてきます。そんなお話を飽きさせることなく次々と展開していく、『キノの旅』作者とイラストレーターのコンビによる短編集本集です。
シリーズの『夜が運ばれてくるまでに』『答えが運ばれてくるまでに』もよろしくをお願いします。



『レトリカ・クロニクル 嘘つき話術士と狐の師匠』 森 日向／著 アスキー・メディアワークス
シンは幼いころ人間と獣人との戦いに命を落としかけ、狐の「話術士」のカズラに助けられた。その後、立派な「話術士」になるため旅に出たシンはある日狼の部族長レアと出会う。部族間の争いに手を貸すことを決めた2人だが、その裏には大きな陰謀が隠されていた。シンは、言葉を巧みに操り詭弁を弄する「話術士」としてこの問題を解決することができるのか!? 意外な展開が続くファンタジー。



『レリア 1』 雪乃 紗衣／著 新潮社
月から落ちて記憶を失い帰れなくなった女神の神話が伝えられる世界のお話。帝国と王朝は何世代にも渡り、争いを繰り返していた。後に魔女と呼ばれた女神と同じ、白銀の髪と藤色の瞳を持つ17歳の少女ミレディアは、争いを止め愛する人々を守るために、最も愛する人を殺すことを誓う。
愛と憎しみが複雑に絡み合う大河ファンタジーが今、始まる。



『ひとしずくの星』 淡路 帆希／著 KADOKAWA
十数年ごとに星の毒が降ってくる“星の災禍”と呼ばれる天災ですべてを失った少年ラッカウス。「星の災禍とは何なのか?」その真実を知るべく禁忌の森へ入った彼が出会ったのは、無数の星を受け止める少女だった。名前のない少女に“シースティ”と名付け、徐々に親しくなっていく二人。この出会いは知ってはいけない真実へと繋がっていた…。
綺麗で儚い恋の物語、この恋の結末はいかに!



『明治横浜れとろ奇譚 墮落者たちと、ハリー彗星の夜』 相川 真／著 集英社
あがり症の役者寅太郎、やたらキューブ(四角)にこだわる画家の谷、そして色色兼備なのに自称浪漫研究家の有坂。定職にもつかず我が道をゆく彼らを入びとは“墮落者(現代のフリーター)”と呼んだ。世間は地球に迫りくるハリー彗星騒動に沸く中、3人はある陰謀に巻き込まれていく…。だめだめな3人が挑むドタバタ怪奇事件手帖。

